

兵庫県多可町における基本計画の概要

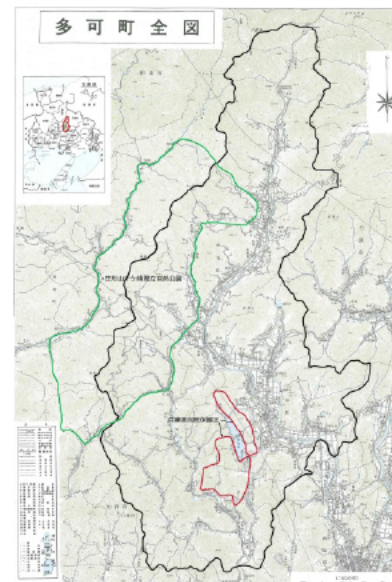
計画のポイント

多可町の集積地場産業である「播州織」のブランド化を図り、生地の付加価値を高めながら繊維産業の復興と雇用創出を目指す。また、水稻のほか野菜やリンゴ、梨、すももなどの果実、山菜等を加工した漬物、味噌、巻き寿司、惣菜などの加工産業の農商工連携、観光との連携等、食品関連のものづくり産業と他産業の積極的な連携を図る。さらに、金属製品製造業、機械器具関連製造業等における質の高い雇用の創出と地域外取引による需要が、卸売・小売業、サービス業等の地域内産業にも高い経済的波及効果をもたらすよう雇用者の給与の増加をもたらし、地域内で好循環する状況を目指す。

促進区域

兵庫県多可町

《促進区域図》



経済的効果の目標

1件あたりの平均5,380万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を5件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.5倍の波及効果を与え、促進区域で4.0億円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～③のいずれか）】

- ①多可町の播州織等の繊維産業を核とした集積を活用した成長ものづくり分野
- ②多可町の巻き寿司や日本酒等の特産品を活用した農林・地域商社分野
- ③多可町の金属製品製造業、機械器具関連製造業等の産業の集積を活用した成長ものづくり分野

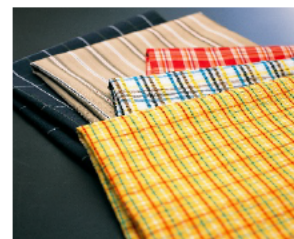
【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：5,380万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：4%以上増加
- 雇用者数：1%以上増加

《播州織》



《特産品の巻き寿司》



制度・事業環境の整備

固定資産税の減免、企業立地促進に係る補助金、多可町総合戦略に基づく関連施策（融資制度や利子補給金制度など）、相談窓口の設置、オープンデータの推進、企業誘致活動の推進

地域経済牽引支援機関

（公財）ひょうご産業活性化センター、ひょうご・神戸投資サポートセンター、（公財）北播磨地場産業開発機構、多可町商工会、町内金融機関

計画期間

計画同意の日から平成35年度末日まで